

地震・津波による最大被害一覧(高知県全体)

資料-1

大項目	小項目	条件・定義	単位	L2 ^{※1} (陸側・ケース④)		L1 ^{※1}	L2の想定による内閣府との違い等
				内閣府発表 H24.8.29/H25.3.18	高知県発表 H25.5.15	高知県発表 H25.5.15	
1. 建物被害	1.2 液状化による被害	全壊	棟	1,400	1,100	1,100	【建物の母数の違い】 ・県想定では市町村の固定資産データを使用 ・県想定では倉庫などと考えるべき狭小建物(20㎡未満)を除外 【地震】 ・詳細な地盤情報や震度計の計測データを反映した結果、計測震度が内閣府より小さい 【津波】 ・河川堤防が機能しない場合を想定しているため、浸水域が内閣府より広い
	1.1 揺れによる被害	全壊	棟	167,000	80,000	15,000	
	1.4 急傾斜地崩壊による被害	全壊	棟	1,100	710	170	
	1.3 津波による被害	全壊	棟	49,000	66,000	17,000	
	1.5 地震火災による被害	冬深夜	棟	9,600	5,500	3,000	
		夏12時	棟	12,000	6,800	3,000	
		冬18時	棟	22,000	12,000	5,300	
建物全壊棟数 計	冬深夜	棟	228,000	153,000	36,000		
2. 人的被害 (死者数)	2.1 建物倒壊による被害	冬深夜	人	10,000	5,200	940	
		夏12時	人	4,400	4,400	1,100	
		冬18時	人	7,400	4,700	1,000	
	2.8 屋内収容物移動・転倒、屋内落下物による被害(建物倒壊による被害の内数)	冬深夜	人	600	280	90	
		夏12時	人	300	180	60	
		冬18時	人	400	190	60	
	2.3 急傾斜地崩壊による被害	冬深夜	人	80	110	20	
		夏12時	人	30	90	20	
		冬18時	人	60	100	20	
	2.2 津波による被害 (早期避難低)	冬深夜	人	37,000	36,000	9,900	・県想定では、平成25年3月時点の津波避難ビル、津波避難タワーを考慮(163箇所)
		夏12時	人	29,000	23,000	6,400	
		冬18時	人	30,000	27,000	6,900	
	2.4 火災による被害	冬深夜	人	1,600	500	30	
		夏12時	人	900	580	30	
		冬18時	人	2,800	1,100	70	
2.5 ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物による被害	冬深夜	人	*	*	*		
	夏12時	人	10	*	*		
	冬18時	人	20	*	*		
死者数 計	冬深夜	人	49,000	42,000	11,000		
2. 人的被害 (負傷者数)	2.1 建物倒壊による被害	冬深夜	人	45,000	33,000	12,000	
		夏12時	人	44,000	31,000	12,000	
		冬18時	人	36,000	30,000	12,000	
	2.8 屋内収容物移動・転倒、屋内落下物による被害(建物倒壊による被害の内数)	冬深夜	人	13,000	4,300	1,500	
		夏12時	人	9,800	2,900	1,200	
		冬18時	人	9,300	3,100	1,200	
	2.3 急傾斜地崩壊による被害	冬深夜	人	100	140	30	
		夏12時	人	40	110	20	
		冬18時	人	70	120	20	
	2.2 津波による被害 (早期避難低)	冬深夜	人	1,200	2,900	2,000	
		夏12時	人	1,000	2,000	1,400	
		冬18時	人	1,000	2,100	1,400	
	2.4 火災による被害	冬深夜	人	600	300	90	
		夏12時	人	700	380	90	
		冬18時	人	1,400	670	180	
2.5 ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物による被害	冬深夜	人	30	*	*		
	夏12時	人	400	50	10		
	冬18時	人	700	150	20		
負傷者数 計	冬深夜	人	47,000	36,000	14,000		
2. 人的被害 (負傷者のうち 重傷者数)	2.1 建物倒壊による被害	冬深夜	人	公表なし	19,000	7,000	
		夏12時	人	公表なし	18,000	6,900	
		冬18時	人	公表なし	17,000	6,800	
	2.8 屋内収容物移動・転倒、屋内落下物による被害(建物倒壊による被害の内数)	冬深夜	人	公表なし	930	320	
		夏12時	人	公表なし	620	240	
		冬18時	人	公表なし	650	240	
	2.3 急傾斜地崩壊による被害	冬深夜	人	公表なし	70	10	
		夏12時	人	公表なし	50	10	
		冬18時	人	公表なし	60	10	
	2.2 津波による被害 (早期避難低)	冬深夜	人	公表なし	980	690	
		夏12時	人	公表なし	680	470	
		冬18時	人	公表なし	730	490	
	2.4 火災による被害	冬深夜	人	公表なし	90	20	
		夏12時	人	公表なし	110	30	
		冬18時	人	公表なし	200	50	
2.5 ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物による被害	冬深夜	人	公表なし	*	*		
	夏12時	人	公表なし	20	*		
	冬18時	人	公表なし	60	10		
重傷者数 計	冬深夜	人	公表なし	20,000	7,700		
3. ライフライン 被害 ^{※3}	3.1 上水道	断水率 (断水人口)	% (人)	99% (650,000)	82% (575,000)	62% (439,000)	
	3.2 下水道	機能支障率 (機能支障人口)	% (人)	97% (240,000)	93% (244,000)	89% (234,000)	
	3.3 電力	停電率 (停電軒数)	% (軒)	91% (420,000)	99% (521,000)	68% (360,000)	
	3.4 通信(固定電話)	不通回線率 (不通回線数)	% (回線)	82% (180,000)	99% (217,000)	72% (156,000)	
	3.5 ガス(都市ガス)	供給停止率 ^{※2}	% (世帯)	100% (5,700戸)	100% (28,000)	100% (40,000)	
5. 生活支障等	5.1 避難生活者 ^{※4}	冬深夜(避難所)	人	320,000	280,000	120,000	
		冬深夜(避難所外)	人	190,000	158,000	65,000	
6. その他の 被害想定	6.1 災害廃棄物等の発生量	災害廃棄物	万トン	1,900	2,000	470	
		津波堆積物	万トン	400~900	660~1,100	310~500	
	6.4 孤立集落数	農業集落数	集落	803	599	51	
		漁業集落数	集落	56	58	50	
7. 直接被害額	7 直接被害額		兆円	10.6	9.0	3.6	

※1: L2は最大クラスの地震・津波(レベル2)、L1は発生頻度の高い一定程度の地震・津波(レベル1)の略
 ※2: 供給停止率は全壊した需要家を除いた需要家数に占める供給停止戸数の割合とした。
 ※3: 発生直後の被害状況を記載した。
 ※4: 発生一日後の被害状況を記載した。
 ※5: *は少ないが被害がある